

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 本書では、「タルガトップ(以下、本製品)」の組立方法と設置方法について説明しています。
 本書をよくお読みになり本製品をボートへ設置し、安全にご使用ください。

組立・取付前に...

ご用意ください。

必要工具

下記の工具はお客様の方でご準備ください。

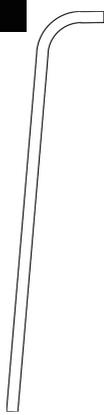
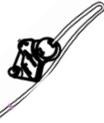
- プラスドライバー
- マスキングテープ
- 電動ドリル
- 巻き尺
- 鉛筆
- 金ノコ

ボートへの取り付けにご使用いただける皿ネジが付属しておりますが、付属のネジがボートに合わない場合は、取り付け場所に合わせて、お客様にて皿ネジをご用意ください。

部品リスト(各部の名称)

()内が各部品の数量です。

組立・取付を開始する前に、必ず部品が全て揃っているかご確認ください。
 万が一欠品部品がございましたら、販売店は弊社(取説末尾に記載)までご連絡ください。

1		2		3		4		5		6		7										
サポートアーム (4)	クロスバー サポート(2)	ブレースバー トップ(2)	ブレースバー ボトム(2)	トップフレーム(2) ※Tジョイント付	Uフレーム(2)	クロスバー トップフレーム(2)	8a		8b		9		10a		10b		11		12			
ユニバーサル マウント 右(2)	ユニバーサル マウント 左(2)	ロープ&クリート (1)	Tジョイント5度 右(4)	Tジョイント5度 左(4)	クロスジョイント (4)	ホロ(1)	13		14		15		16		17		18		19		20	
Φ6ドリル刃(1)	M6ナット(8)	M6皿ネジ(8)	M6ワッシャー(8)	なべネジ(12)	コード(1)	ドリルネジ(8)	結束バンド(8)															

安全上の注意（必ずお読みください。）

注意

- * 本書に従って正しく取付をしてください。なお、本書の内容を守らなかった為の不具合・損害などにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- * 本製品は船舶用のタルガトップです。船舶以外への取付・使用した事による、破損・損害などについては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- * 本製品を改造して取り付けられた場合や、誤った取付による不具合・損害などにつきましては、保証の対象外となります。
- * 指定以外の部品を使用すると、事故や不具合の原因になる事があるため、必ず付属品や指定の部品を使用してください。
- * 本製品の組立・取付には専門技術と経験が必要です。作業は専門業者にて、複数人数で行ってください。
- * 作業を行う際は、作業に適したスペースを確保できる場所をお選び、周囲の安全を確認してください。
- * 作業は幼児のいない場所で行ってください。また、ネジなどの小物部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。
- * 作業は必要に応じて、作業手袋・作業衣服・ヘルメット・保護メガネなどを着用の上、注意して行ってください。
- * 工具などを使用する際は、特に充分取扱いに注意してください。
- * 本製品は金属製です。頭や手、足など、人体の上に落とさないように充分注意してください。また、作業における全てのケガ・故障・破損などにつきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- * 付属品を無くさないよう注意してください。
- * パイプのカットや穴あけなど加工を行う際は、充分注意してください。一度加工されたパイプの交換はできません。
- * 使用頻度にかかわらず経年劣化による不具合が発生し、性能が低下することあります。予めご了承ください。
- * 本製品はマリン仕様となっておりますが、長く・安全にご使用いただくために、組立・取付時に防錆処理を行ってください。
- * オーニングシートは撥水加工です。防水加工ではありません。本製品はあくまで日除け器具となっております。雨天時の長時間使用や大雨などで強い水圧がかかった場合、水が浸透してくる恐れがあります。また、霧雨のように細かい粒子の雨でも、水が浸透してくる恐れがあります。
- * 本製品、及び付属品の仕様は改良の為に予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

免責事項について

火災、地震、第三者による好意、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な状況下でのご使用による不具合・損傷・損害が生じた場合、保証の対象外となります。

STEP.1 スタンドパイプを組み立てる

図1のように、サポートアーム①にTジョイント5度右⑩を取り付けます。ユニバーサルマウント右⑧をサポートアーム①の端に取り付けます。ネジ⑬で固定します。※⑩、⑧のパーツには向きがあります。

図1 右側のスタンドパイプを組み立てる

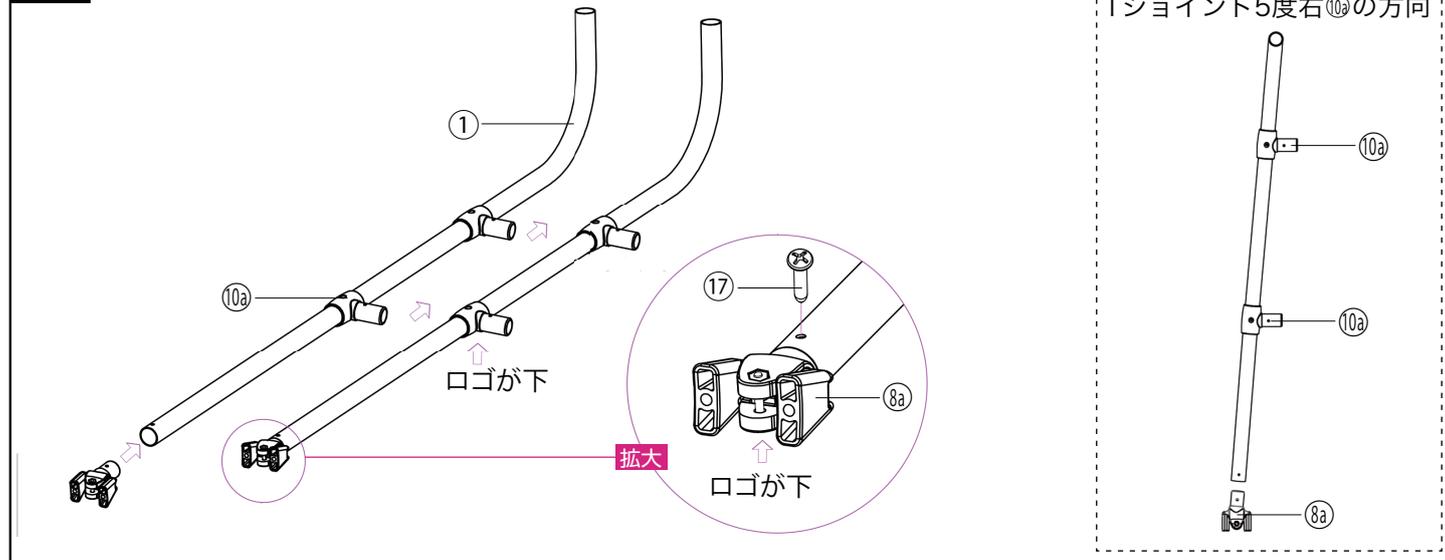


図2のように、サポートアーム①にTジョイント5度左⑩を取り付けます。ユニバーサルマウント左⑧をサポートアーム①の端に取り付けます。ネジ⑬で固定します。※⑩、⑧のパーツには向きがあります。

図2 左側のスタンドパイプを組み立てる

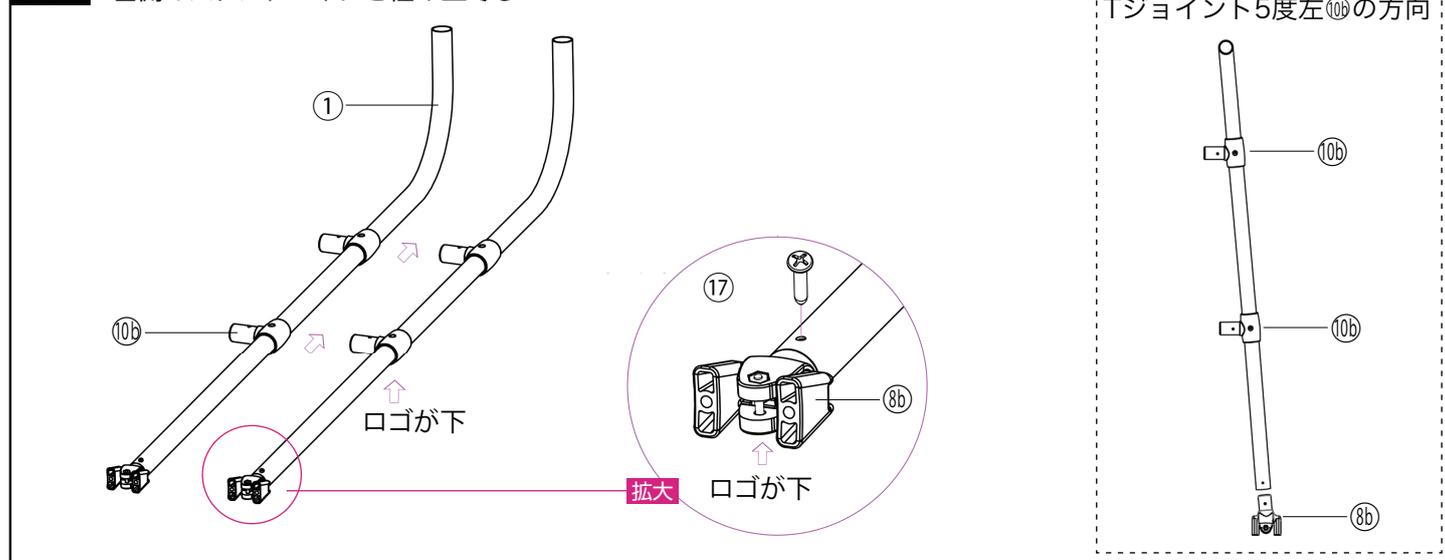
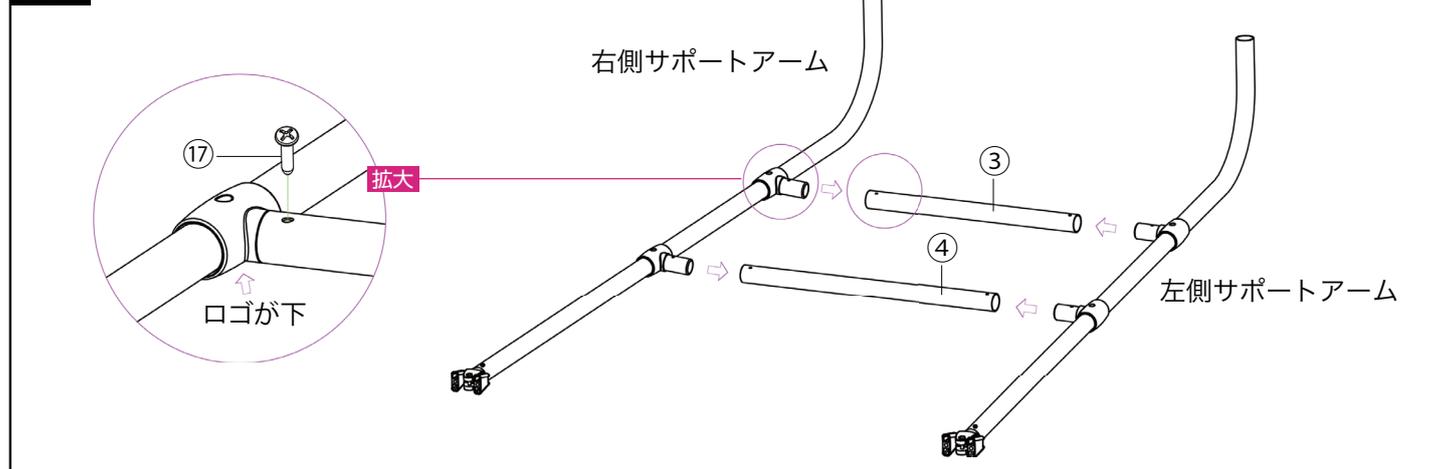


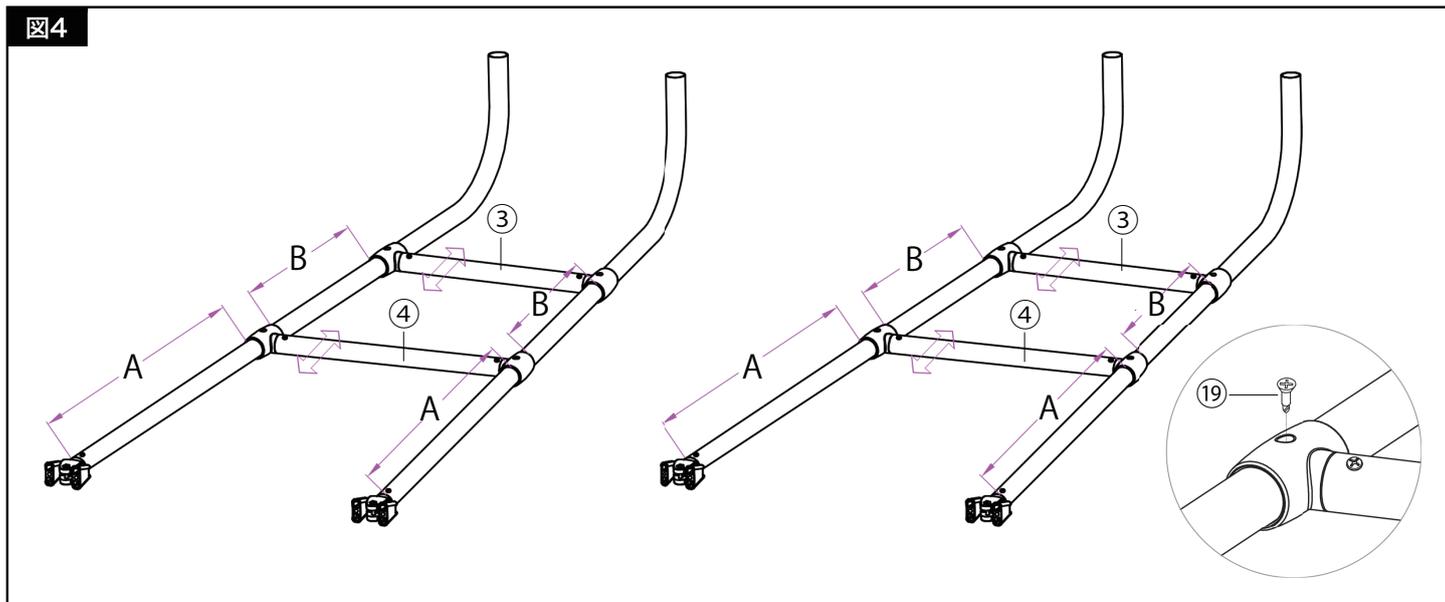
図3のように、左右のサポートアームをブレースバー③、④で結合します。ネジ⑬で固定します。

図3



ブレースバー③、④の位置を調節します。距離A、Bを測定し、間隔が左右均一になるように調節してください。(図4参照)
ドリルネジ⑱で8箇所を固定する。

図4



STEP.2 トップフレームを組み立てる。

図5のように、クロスバートップ⑦とクロスバーサポート②をクロスジョイント⑪で結合する。

図5

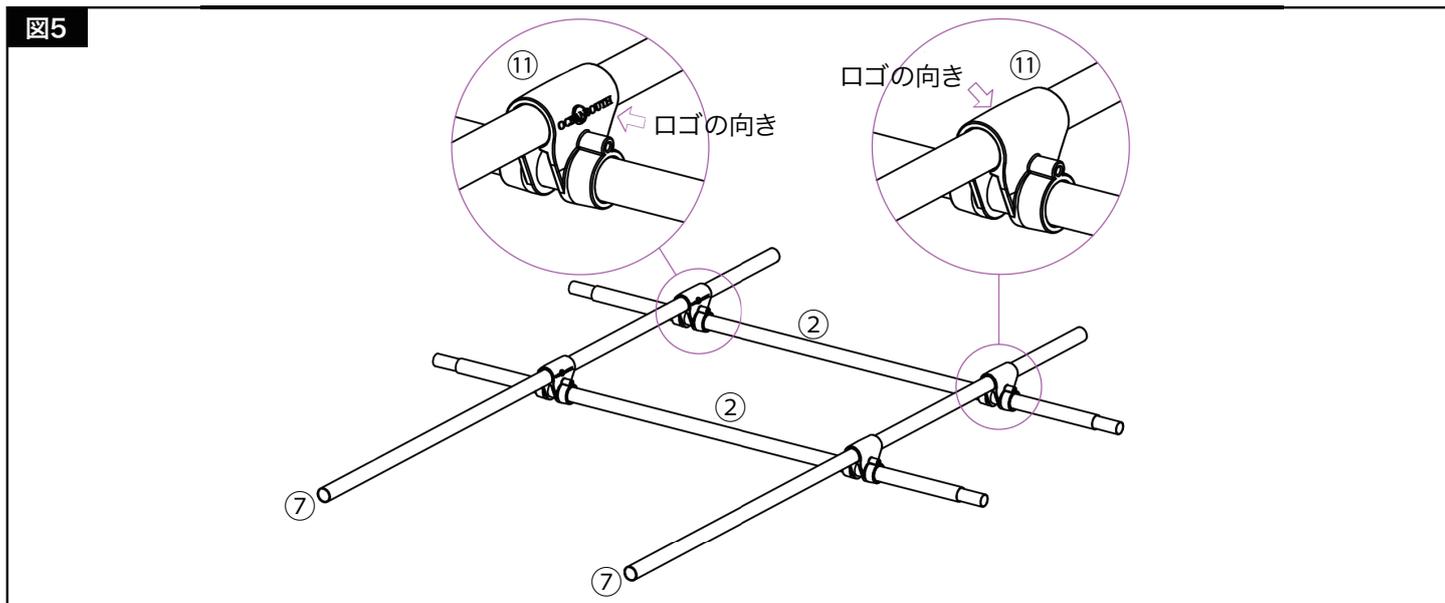
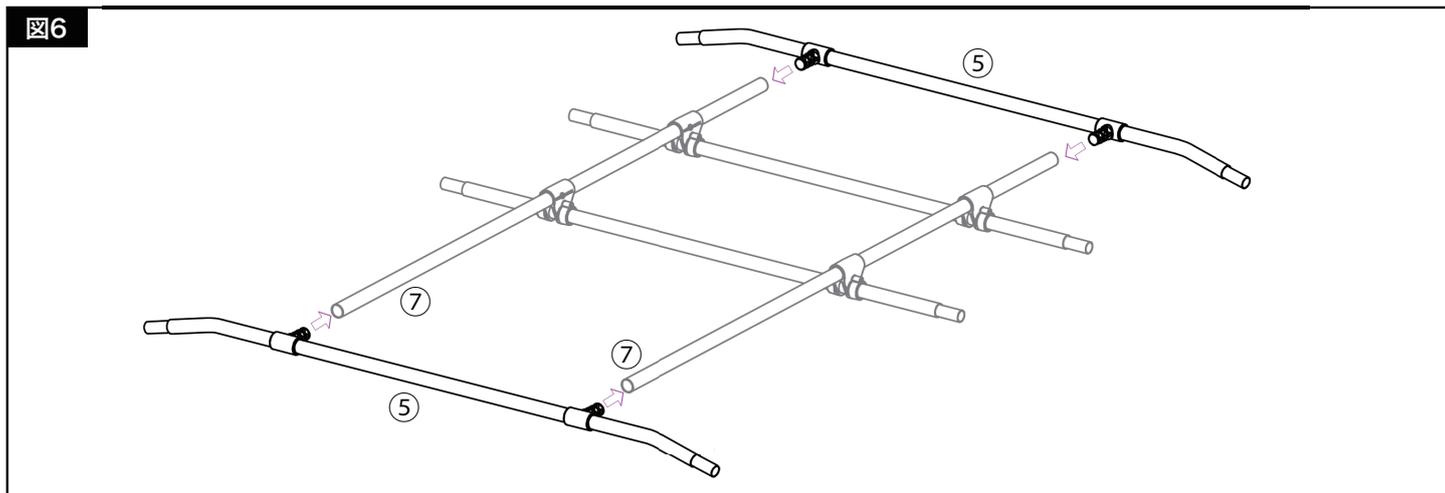


図6のように、トップフレーム⑤のTジョイントを結合したクロスバートップ⑦の端に差し込む。

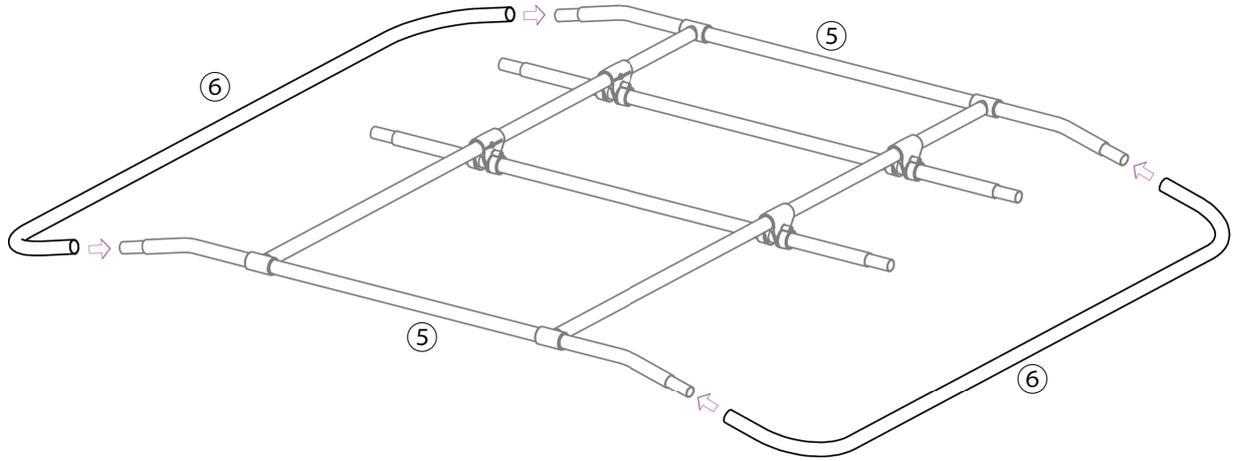
図6



STEP.2 トップフレームを組み立てる。(つづき)

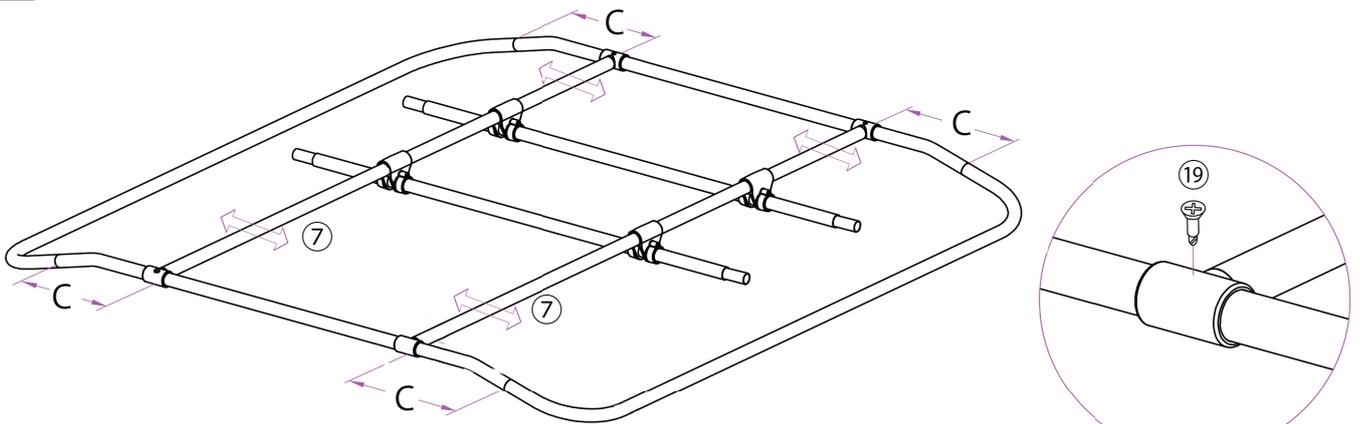
図7のように、Uフレーム⑥をトップフレーム⑤の端にしっかりと差し込む。

図7



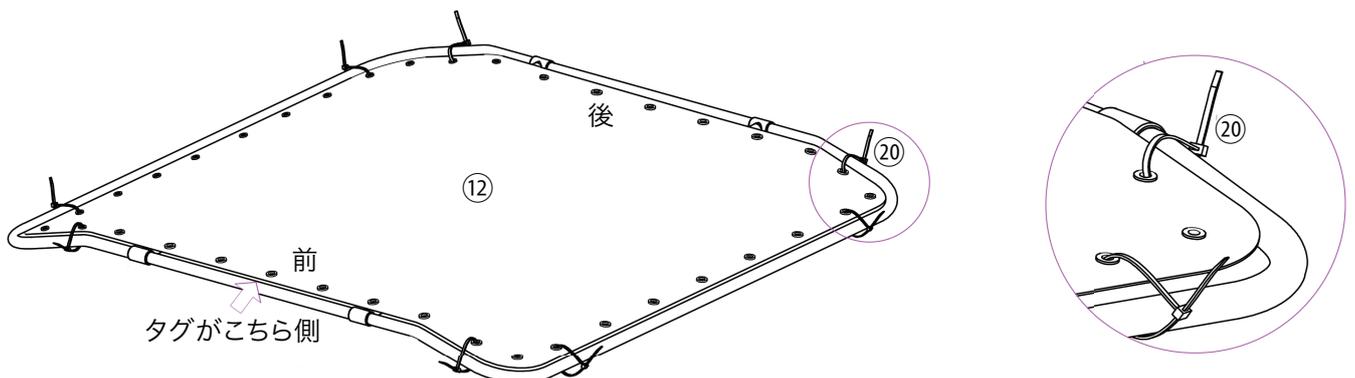
クロスバートップフレーム⑦の位置を調節してCが全て同じ長さになりますようにします。(図8参照)
トップフレーム⑤のTジョイントをドリルビス⑱で固定します。

図8



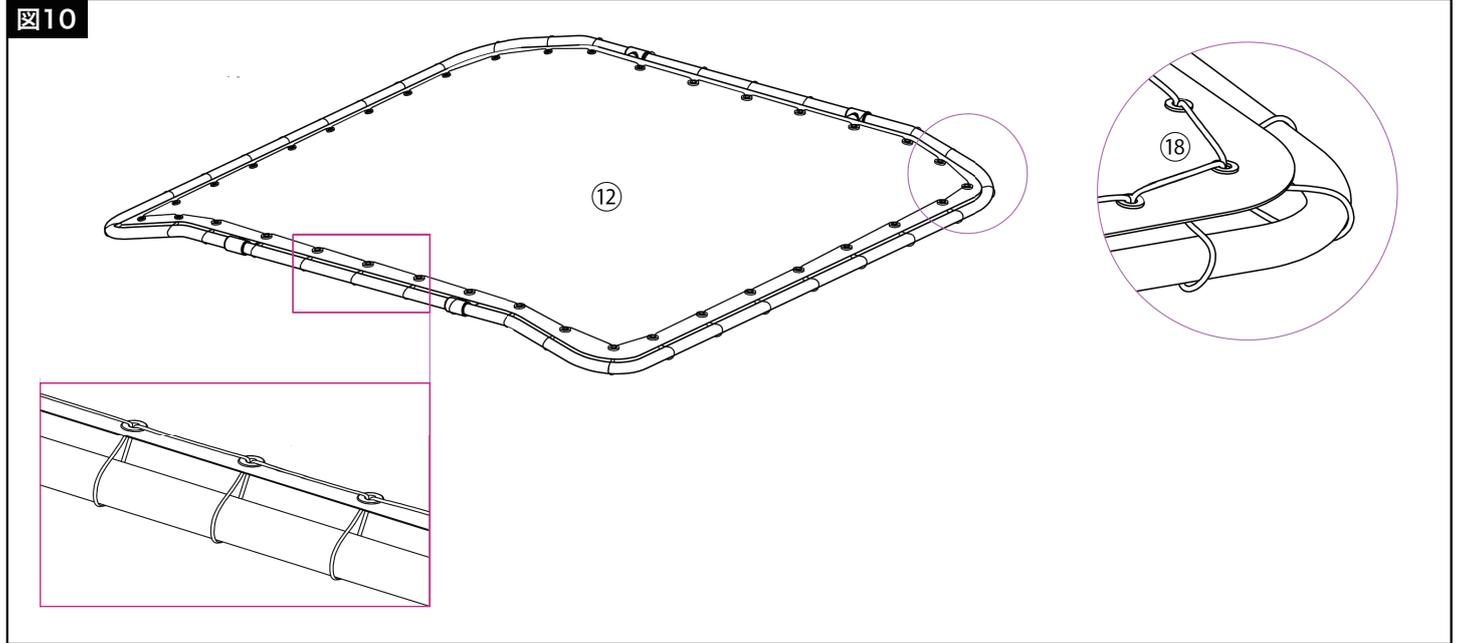
トップフレームにホロ⑫を合わせて、位置を調節し、結束バンド⑳で仮止めする。(図9参照)

図9



STEP.2 トップフレームを組み立てる。(つづき)

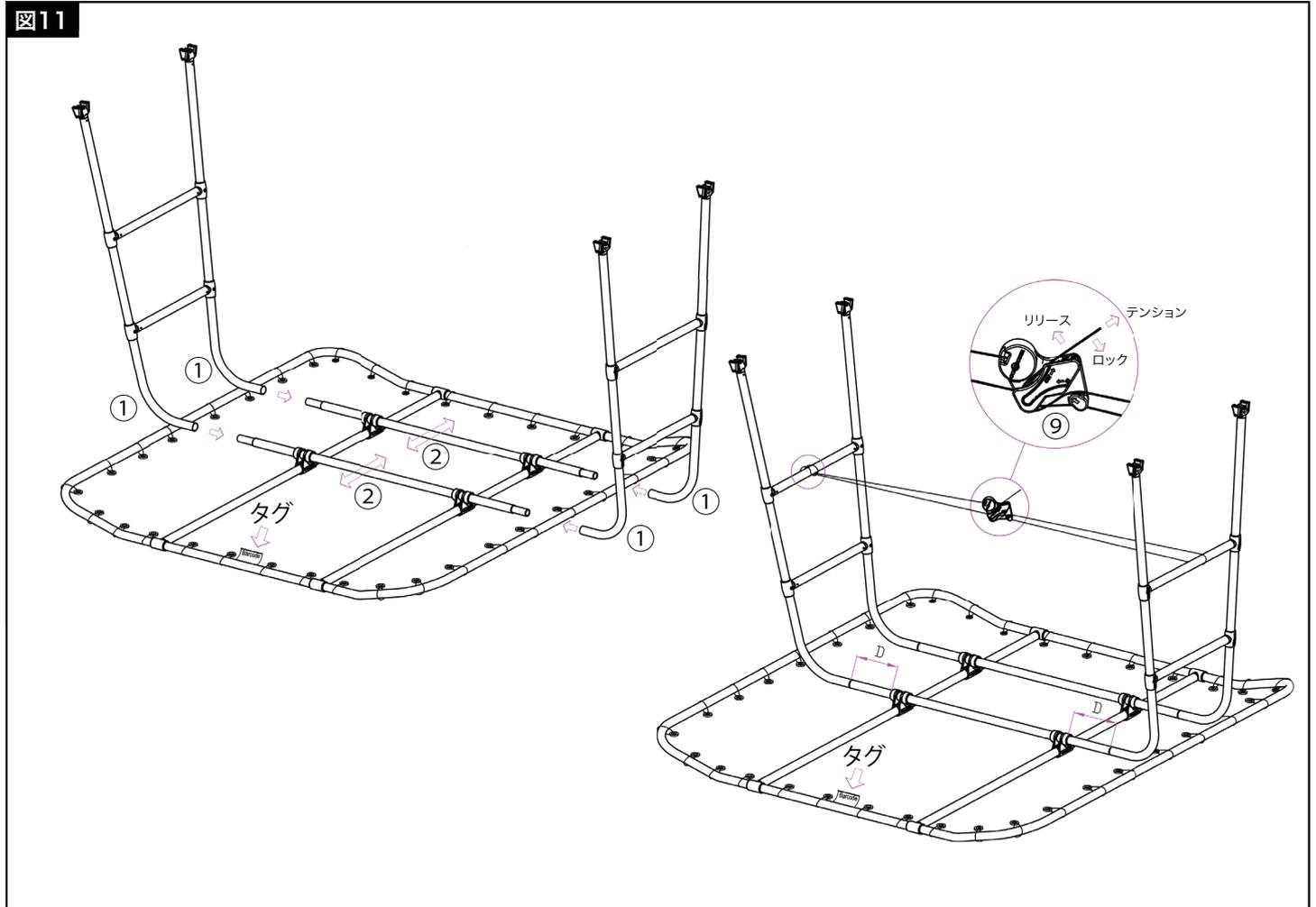
図10のように、ホロ⑫の穴にコード⑬を通します。全て通し終わったら、結束バンドを切って外します。



STEP.3 トップフレームにスタンドパイプを取り付ける。

図11のように、トップフレームのクロスバーサポート②の端にスタンドパイプのスタンドパイプ①を差し込む。Dが全て同じ長さになるように組み立てます。

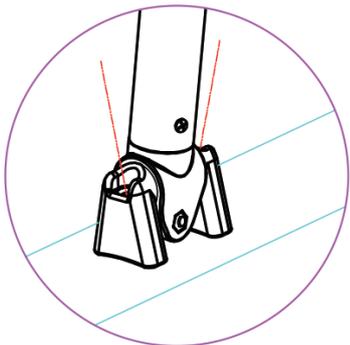
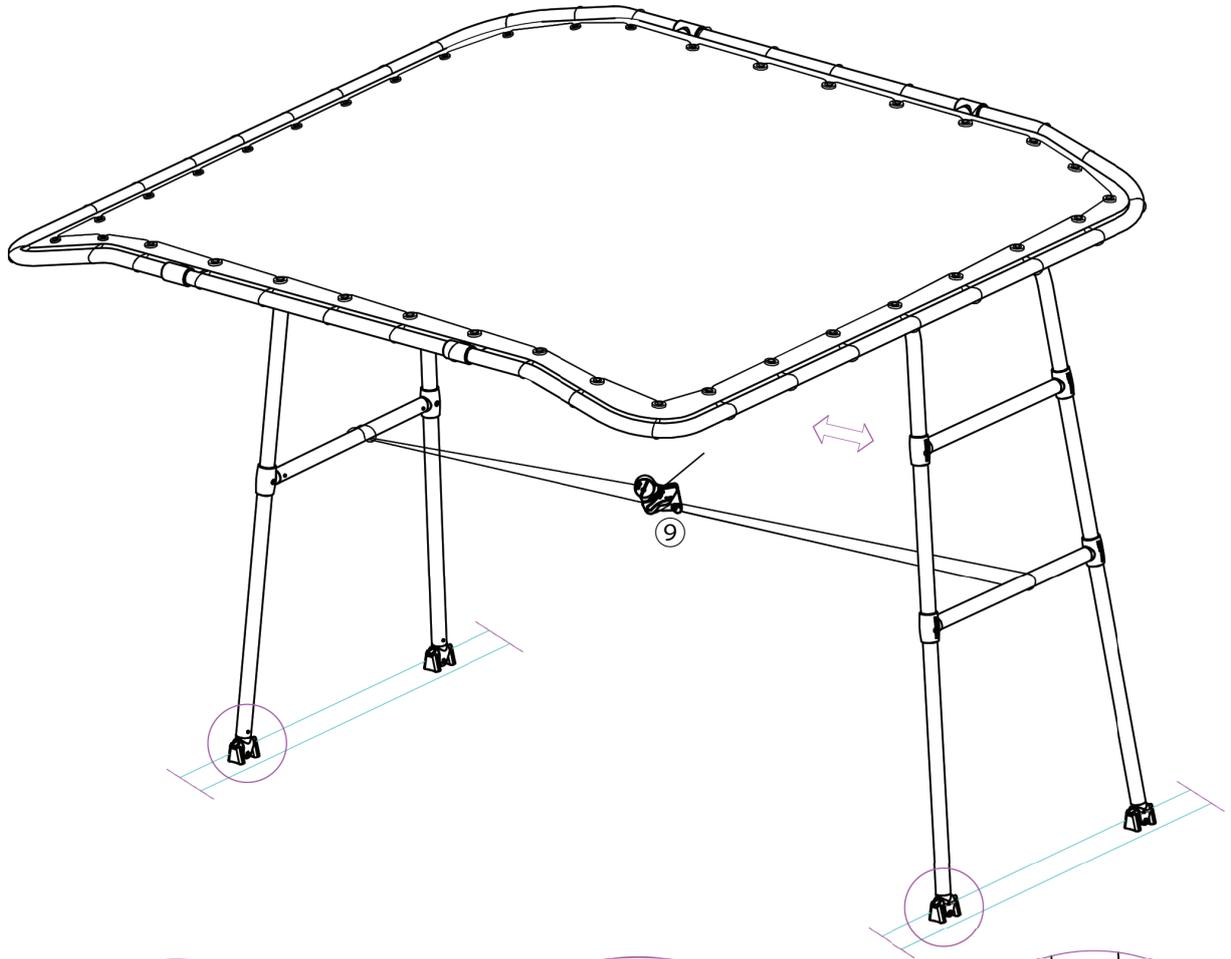
ロープ&クリート⑨でフレームに張力をかけます。※張力が大きいほど安定性が高くなります。



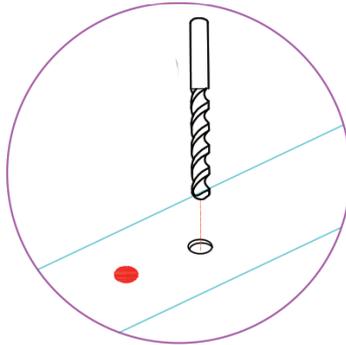
STEP.4 ボートにタルガトップを取り付けします。

タルガトップをボートのガンネルに配置し、取り付け幅に合わせてロープ&クリート⑨を調節します。
ユニバーサルマウント⑳㉑の取り付け位置をマジック(鉛筆)でマークします。
マークした位置にドリルで下穴を開けます。ドリル刃⑬を利用してください。
M6皿ネジ⑮、M6ワッシャー⑯、M6ナット⑭でユニバーサルマウント⑳㉑をしっかりと固定する。
必要に応じて、ユニバーサルマウント取付部分(ネジ穴)をシーリング材などで埋めて防水加工を施してください。

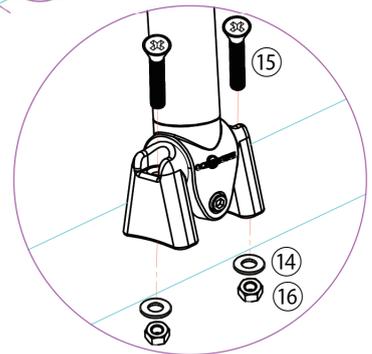
図10



マジック(鉛筆)でマークする



ドリルで下穴を開ける



⑯、⑮、⑭で固定する

STEP.5 ロープ&クリート⑨を取り外します。

総販売元 **株式会社ビーエムオージャパン**

URL: <http://www.bmojapan.jp>

〒468-0004

愛知県名古屋市天白区梅が丘1-1120 TEL 052-804-5050(代)

マリン事業部

TEL **052-848-7911** FAX **052-804-5858**  marine@bmojapan.com